

目標の進捗状況報告書

(2012年度・大学)

担当部局は ☆印の箇所を記入してください。

I. 評価項目・要素と担当部局

本シートでの自己点検・評価を行う部局と項目・要素は次のとおりである。

対象部局	司法研究科
大項目	6 授業
中項目	
小項目	6.0.1 授業計画・準備
要素	開設科目のシラバスや教材の作成等、授業の計画・準備が適切になされていること。
小項目	6.0.2 授業の実施
要素	開設科目が効果的に履修できるような適切な態様・方法で授業が実施されていること。
小項目	6.0.3 理論と実務の架橋
要素	理論教育と実務教育との架橋を意識した授業が実施されていること。
小項目	6.0.4 臨床教育
要素	臨床科目が適切に開設され実施されていること。

II. 目標の進捗評価と進捗状況報告(2012.4.30現在の進捗状況報告)

《進捗評価》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定し、毎年度進捗状況の自己評価を行っている。

進捗評価はA、B、C、Dの4段階とし、2012年4月30日現在における目標の達成度評価(2013年度の達成に対してどこまで進んだかの評価)を行った。A、B、C、D評価は目安として次のようなものである。

- A : 目標実現のための計画や方策などを適切に実行し、目標を達成している。もしくはほぼ達成している。
- B : 目標実現のための計画や方策などを概ね適切に実行しているが、まだ目標は達成していない。
- C : 目標実現のための計画や方策などを実行しているが十分ではなく、目標は達成していない。達成にはまだしばらく時間がかかる。
- D : 目標実現のための計画や方策などを実行していない。当然目標は達成していない。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価				
		2009	2010	2011	2012	2013
1. 法律基本科目ならびに実務基礎科目の必修科目と選択必修科目すべての到達目標の明示、公表。	→各科目の到達目標の決定、公表。	B	B	A		
				☆		
2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	2009	2010	2011	2012	2013
	→					
	→					

《進捗状況》

目標の進捗状況について次のとおり簡単に説明する。

☆	目標1	2012年3月に『到達目標と「共通的な到達目標モデル」～学修の到達度をはかる目安のために～』を作成し、全教員、全学生へ配布した。
	備考	